

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2025. 1 No.57

同窓会案内

七大学ホームカミングデイ 開催報告

[会員通信](#) / [会員ギャラリー](#) / [会員著作物紹介](#) / [七大学情報](#) / [同窓会案内](#) / [学士会だより](#) 他

学 士 会

目 次



NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌



Web 版『NU7』の歩きかた

- ✓ URL・記事タイトル・青字をクリック（タップ）で、該当ページまたは外部サイトに移動します。
- ✓ メールアドレスをクリック（タップ）で、メールアプリが開きます。
- ✓ ページ下部の操作ボタンで、前後・目次・表紙・最終ページに移動できます。
- ✓ 個人利用の範囲で、ご自由に印刷していただけます。

SAMPLE

告知

学士会 講演会

日時 20XX年X月X日（金）19：00～

場所 XX 講堂

演題 「XXXX」

講師 XX 氏（XX 大学教授）

参加費 3,000 円

＼クリック！／

申込 [専用フォーム](#)よりお申し込みください。

申込期限 X月X日（火）

問い合わせ koho@gakushikai.or.jp

公式サイト <https://www.gakushikai.or.jp/>

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

表紙へ 前のページへ 目次へ 次のページへ 最終ページへ



目次



ぜひ、ご活用ください！



目次



NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

7 ALUMNI

七大学ホームカミングデイ 開催報告

巻頭
カラー

7 MEMBERs

会員ギャラリー

色鉛筆画「東北名物」氷見 康二

2025.1

No.57

7 UNIV.

七大学情報

七大学生協書籍ランキング 33

01

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告

10

7 MEMBERs

会員通信

16

会員の声

「聖ヤコブと巡礼路が繋ぐトスカーナの都市ピストイアとサンティアゴ・デ・コンポステーラ」渡辺 元裕

会員活動報告

「学士会ミニプレゼン会特別会『学者がみつけた落とし穴ーそれってあなたの思い込みですよ』」小原 太

「学士会ミニプレゼン会『炎上を乗り越え、良い評判をつくるために何をすべきか?』に参加して」太田 拓輝

「モンゴル語に見受けられる様々な外国語」西村 僚之佑

会員著作物紹介 20

原稿募集のご案内 22

7 NEWS

学士会だより

23

学士会 Web 名簿閲覧システムのご利用の手引き 29

7 NEWS

Discover Gakushikaikan(14)

学士会館
閉館カラー

「学士会館総支配人 澤田浩氏と巡った学士会館」 31

7 STAFFs

編集委員コラム

35

JOIN US!

「学士会主催動画チャンネル」

リニューアルのご案内

学士会の紹介

巻末
カラー



表紙写真・雨宮 愛 京大 経営管理大学院修了

「古都の雪化粧」
(撮影場所：京都 東山)



目次



令和6年度

七大学ホームカミングデイ開催報告

9/28(土)

北海道大学 創基150周年
カウントダウンイベント ホームカミングデー2024

1,518名



テーマ

- ・2026年の創基150周年に向けたカウントダウンイベント

主なイベント

- ・歓迎式典・記念講演会
- ・「北大農場」ミニツアー
- ・キャンパスツアー
- ・企画展示・展示回廊
- ・北大ブランド商品紹介
- ・ランチパーティー
- ・新渡戸稲造記念講演会
- ・植物園の縦覧見学



ハイブリッド開催



北海道大学学術交流会館
講堂+ライブ配信



アーカイブ動画を公開中

開催報告（北海道大学 社会共創部広報課 広報・渉外担当より）

ホームカミングデーの全学行事「歓迎式典・記念講演会」を対面とWebのハイブリッド形式で開催しました。まず資金清博総長が、北大の素晴らしさを戦略的に発信し、北大ブランドの価値を高める重要性を語り、続いて村山明宏副理事が「北大における先端半導体への取組」と題し、現代社会における半導体の重要性と北大の貢献について講演しました。さらに、卒業生でプロ野球選手の宮澤太成さんと直木賞候補作家の岩井圭也さんのメッセージムービーでは北大での経験が語られました。学生団体による演奏や応援団の校歌披露、同窓会による「都ぞ弥生」の斉唱で締め括りました。参加者には北大の現在を実感いただけた良い機会になりました。

9/28(土)

東北大学117周年ホームカミングデー

約1,000名



テーマ

- ・校友歌「緑の丘」10周年

主なイベント

- ・総長挨拶・講演
- ・国際功労賞等受賞者発表
- ・学生ステージ発表
(Windnauts、ストリートダンスWHO、火星探査ローバーARES)
- ・緑の丘特別プログラム
(誕生物語、わたしの「緑の丘」)
- ・緑の丘特別展示室



ハイブリッド開催



東北大学百周年記念会館
川内萩ホール+オンライン



アーカイブ動画を公開中

開催報告（東北大学より）

本学同窓生で日本を代表するシンガーソングライター・小田和正さんから、校友歌として「緑の丘」が贈られて10年、皆がそれぞれの想いを込めて大切に歌ってきた「緑の丘」をテーマに開催しました。「学生ステージ発表」と題して、本学で目覚ましい活躍を見せる「人力飛行部Windnauts」「ストリートダンスWHO」「火星探査ローバーARES」3つの学生団体が圧巻のパフォーマンスを披露し、特別プログラムでは、「緑の丘」誕生当時の貴重なエピソード披露や、関わりの深いゲストの方々によるトークセッション、最後は卒業生アーティストと混声合唱団による特別アレンジバージョン演奏によりイベントは盛況のうちに締めくくられました。



目次



※  = 参加人数  = 開催形態
 = 会場  = 動画配信

10/19(土) 第23回 東京大学ホームカミングデイ

 約8,000名



テーマ

・ようこそ、おかえり、東大へ

主なイベント

- ・周年祝賀式典・懇親会
- ・150周年記念事業カウントダウンイベント
- ・銀杏並木フェスタ
- ・赤門音楽祭
- ・卒業生と現役生のスポーツ交流
- ・総合図書館見学ツアー
- ・懐徳館庭園公開
- ・みんなで歌おう東大の歌『ただ一つ』

対面開催

(一部オンラインあり)

開催

本郷キャンパスほか
(一部オンラインあり)

開催報告 (東京大学 ホームカミングデイ事務局より)

大学と校友会の共催で118企画を実施、安田講堂では周年祝賀式典、150周年カウントダウンイベント「スポーツと東京大学」を開催。銀杏並木は東大14蔵元の利き酒や能登復興支援をはじめとする同窓会企画や、文京区商店街からの出店で賑わいました。その他、東大落語会寄席、黒田前日銀総裁「グローバル経済と日本の課題」、JAXAの講演会など東大ならではのプログラムが展開、赤門音楽祭では同窓会音楽団体のほかに近隣の小学校合唱団を招待し、卒業生はもちろん、すべての東大ファンが楽しめるイベントとなりました。夕方には来場者が安田講堂前に集合、東大の歌『ただ一つ』を応援部のリードで斉唱、来年の再会を誓いました。

* 延べ数。対面・オンライン参加および再生回数を含む。

10/19(土) 第20回 名古屋大学ホームカミングデイ

 10,692名*



テーマ

・記憶の足跡 未来への約束

主なイベント

- ・名古屋大学の集い
- ・meidai SAKEテラス
- ・N's BAR
- ・みんなのキオクきろくプロジェクト
- ・めいだいきやりあかふえ
- ・NU3MT

開催報告 (東海国立大学機構 名古屋大学 Development Office より)

今回は『記憶の足跡 未来への約束』をテーマに、ホームカミングデイ20周年を記念して、豊田講堂ホールでは名古屋フィルハーモニー交響楽団による「ベートーヴェン 交響曲 第九番 二短調 作品125」のコンサート、豊田講堂前庭ではキッチンカーやマルシェ Tent 18店舗をラインナップして「meidai SAKEテラス」等を開催いたしました。また卒業生を中心にお写真をご応募いただき実施した「みんなのキオクきろくプロジェクト」では往時を懐かしんでいたく事ができ、当日は雨天にもかかわらず大変多くの皆さまにご来場いただきながら華やかに20周年のお祝いができました。

開催

対面開催を中心に一部
オンライン開催も併用

開催

名古屋大学東山キャンパス

開催

アーカイブ動画配信終了



目次



※大阪大学ホームカミングデイ2024は、5年ぶりにいちよう祭と同日開催の5月3日（金）に開催されました。
開催報告は [【INU7】 No.54の同窓会案内・開催報告](#)に掲載されています。

現地 11/2㊥、オンライン 10/1㊥～12/31㊥

第19回 京都大学ホームカミングデイ2024

👤 4,304名



主なイベント

- ・ 講演会
- ・ 音楽会
- ・ 資産活用セミナー
- ・ 清風荘公開・施設見学
- ・ くすのき逸品マルシェ
- ・ アカデミックデイ
- ・ 展示サロン
- ・ スタンプラリー

開催報告（京都大学より）

午前は、歌声合成技術VOCALOIDの生みの親として知られている剣持秀紀氏（工学研究科・1993年修了）より、VOCALOIDとインターネットの発達により日本のポピュラー音楽シーンが劇的に変化したことについて講演が行われました。午後の音楽会では、交響楽団によるアンサンブル演奏、グリーククラブの合唱、京大合唱団・同窓会合唱団による合唱が行われ、大きな拍手が沸き起こりました。また、清風荘公開、学内施設見学、スタンプラリー、本学の研究者と対話するアカデミックデイやマルシェの開催、卒業生の書道・写真・イラスト等の展示が実施されたほか、オンラインでは、講演会と音楽会のオンデマンド配信やアーカイブのコンテンツも公開されました。



ハイブリッド開催



京都大学百周年時計台
記念館＋オンライン



アーカイブ動画配信終了

*延べ数

11/2㊥

九州大学アカデミックフェスティバル&ホームカミングデー2024

👤 1,600名*



主なイベント

- ・ 講演会
- ・ ホームカミングデー交歓会
- ・ 同窓会連合会総会
- ・ 学生のユニークなアイデアや研究プロジェクトの実現支援イベント
- ・ 九大OGに聞く！学生生活やキャリアについて
- ・ 中村哲医師ドキュメンタリー映像上映会 他

開催報告（九州大学より）

当日は台風が接近し悪天候となり開催が危ぶまれましたが、内容を一部変更して無事開催することができました。ホームカミングデー交歓会では、昼食を囲んで旧交を深め、活躍する学生紹介や応援団OBと現役応援団による応援歌披露など現役学生との交流も行われました。午後は鈴木優人客員教授（バハハ・コレギウム・ジャパン（BCJ）首席指揮者）を講師に迎え、「楽譜に隠された宝石～バロック音楽の「歪んだ」調律法的美と、それが生み出す力強い表現を学ぶ～」をテーマに講演会を開催しました。チェンバロ調律の実演や九大フィルハーモニー・オーケストラの学生による演奏も行われ、来場者もその繊細で美しい音色に聞き入っていました。



対面とオンラインの
ハイブリッド開催



九州大学伊都キャンパス
＋オンライン



目次



会員ギャラリー



洋梨 ラフランス
(山形)



干し柿
(福島)



大梨
(宮城)



イブリガッコ (秋田)

氷見康二会員(東北大・工・昭28)

色鉛筆画「東北名物」





告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトをご確認ください。

北海道大学

<https://www.hokudai.ac.jp/>

報 告

雨龍研究林と札幌キャンパスが OECM 国際データベースに登録 されました

2024 年 8 月、北方生物圏フィールド科学センター雨龍研究林および札幌キャンパスが、国連環境計画世界自然保全モニタリングセンター（UNEP-WCMC）が管理する国際データベースに OECM（Other Effective area-based Conservation Measures）として登録されました。

日本は「[生物多様性国家戦略 2023-2030](#)」において、生物多様性の損失を止めて反転させる「ネイチャーポジティブ」の実現に向けた「30by30 目標」を掲げています。環境省ではこの実現のため、民間の取り組みによって生物多様性の保全が図られている区域を「自然共生サイト」として認定。2023 年度に認定された自然共生サイトのうち、保護地域との重複部分を除く 4.8 万 ha が、日本から初めて OECM として登録されました。雨龍研究林と札幌キャンパスとで、その半分ほどを占めています。

北海道大学では、今後も 30by30 目標への貢献はもちろん、生物多様性保全と気候変動対策の両立に向けたサステナビリティの推進に取り組んでいきます。

[protected planet 登録ページ](#)

[北海道大学 雨龍研究林](#)

[北海道大学 札幌キャンパス](#)

ベンジャミン・リスト氏よりノーベル賞メダル公式レプリカが寄贈されました

2024 年 8 月 28 日（水）、北海道大学総合博物館にて寄贈セレモニーが開催されました。ノーベル賞メダルの公式レプリカは、受賞者がノーベル財団から 3 個を上限に作成を許可される貴重なものです。

北海道大学特任教授でユニバーシティプロフェッサー（令和 4 年）でもあるベンジャミン・リスト氏は、[北海道大学創成研究機構化学反応創成研究拠点（ICReDD）](#)の設置当初より主任研究者として参画、ICReDD における計算（理論）科学・情報科学・実験科学の 3 分野融合による化学反応開発に取り組み、2021 年にノーベル化学賞を受賞されました。同氏はかねてより、北海道大学への感謝と、次世代を担う若い世代へ向けた「自分自身の熱意を追い続けること」というメッセージとして、同レプリカを寄贈したいとの意向がありました。レプリカは、広く一般の方々にも見てもらいたいとの同氏の想いから、準備が整い次第、[総合博物館](#)にて展示される予定です。

工学部 100 周年記念事業「SDGs オアシス」オープニングセレモニーが開催されました

2024 年に北海道大学工学部は創立 100 周年を迎えました。その記念事業の一環として、工学系同窓生、現役学生、



教職員が世代を超えて交流できる空間「SDGs オアシス」が誕生し、2024 年 9 月 17 日（火）にオープニングセレモニーが開催されました。当日は学生、教職員、来賓約 60 名の参加がありました。

SDGs オアシスは工学部フロンティア応用科学研究棟 1 階にあり、壁一面の棚に工学部全 15 コースの研究内容を紹介する映像、パネル、模型などが展示されているほか、ホワイトボード、スクリーンが設置され、研究会など多目的に利用可能です。

北大と imec は半導体分野での連携を検討する合意文書に署名しました

2024 年 11 月 7 日（木）、北海道大学は、ナノエレクトロニクスとデジタル技術における世界有数の研究イノベーション拠点である imec（ベルギー、ルーヴェン）と、半導体分野における連携を検討していくための合意文書に署名しました。両機関の強みを生かしイノベーションを促進することで、日本の半導体エコシステムの発展に貢献することを目的としています。今回の合意書締結により、両機関の共同による研究開発や人材育成の機会促進が期待されます。

冬季の常緑針葉樹の光合成調節に関わるタンパク質が発見されました

従来、冬季の寒冷圏の常緑樹は吸収した光のエネルギーの大半を熱として放散しており、実質的に光合成を行っていないことが知られていましたが、その仕組みは明らかではありませんでした。北海道大学低温科学研究所ヨウ・シゴウ氏らの研究グループは、常緑針葉樹の一種であるイチイを研究材料とし、ピコ秒単位での蛍光の測定、1 年を通しての遺伝子の発現、光合成タンパク質および光合成色素の量の測定、タンパク質の構造予測などの解析を複合的に組み合わせました。その結果、冬季の常緑針葉樹では ELIP とよばれる葉緑体タンパク質が大量に蓄積し、光エネルギーを熱として放散する過程に関わることを明らかにしました。

これにより、冬季の寒冷圏の常緑樹は、集光タンパク質が吸収した ELIP を介して光エネルギーを熱に変換、放散することで、活性酸素の生成を抑制し、葉緑体のタンパク質を保護することで葉の緑色を維持するという新たな仮説を提唱しました。この仮説は 2006 年にアメリカで提唱された仮説をさらに発展させたものです。

東 北 大 学

<https://www.tohoku.ac.jp/>

報 告 知

国内初の土曜日のみの放射線治療「Weekend Radiotherapy」が始まります

従来、前立腺がんの放射線治療は連日の通院が必要でした。しかし、働いている方や遠方に住む高齢者などは平日に連日通院することが難しく、家族も平日に連れてくるのが難しいという課題がありました。

東北大学病院では、国内で初めて、毎週土曜日に放射線治療を実施する体制を整え、1 月 11 日（土）より、土曜日のみの前立腺がんの放射線治療を開始します。

今回開始する「Weekend Radiotherapy」では、前立腺がんを対象に、毎週土曜日に MR リニアックによるがん放射線治療を実施し、より多くの方に最新のがん治療機会を提供、働く世代や、遠方に住む患者とその家族が治療と仕事や生活とを両立できるよう支援します。

※詳細は [Web サイト](#)をご覧ください。

令和 6 年度東日本大震災アーカイブシンポジウム

阪神・淡路大震災から 30 年の節目を迎え、新潟県中越地震からは 20 年、東日本大震災からも 10 年以上が経過してい



ます。この間、さまざまな震災アーカイブが構築・運営されましたが、存続が危ぶまれるアーカイブも生まれてきています。本シンポジウムでは、阪神・淡路大震災以降の震災アーカイブの歩みや、社会や歴史における災害の位置づけ等にも話題を広げつつ、震災アーカイブの意義や役割、そして残すべき「記録」や「記憶」について議論します。

日時 1月11日(土) 13:00～

形態 ハイブリッド(会場・オンライン)

場所 東北大学災害科学国際研究所
多目的ホール

申込 [Web サイト](#) をご覧の上、専用
フォームよりお申し込みください。

申込期限 1月7日(火)

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

gacco 東北大学サイエンスシリーズ「海産毒の科学」

海産毒の物質としての化学的側面、起源や生成成など生物学的側面に加えて、環境、生態との関わり、作用や食中毒原因物質としての人との関わりを紹介します。

期間 1月22日(水)～3月25日(火)

形態 オンライン

対象 どなたでもご参加いただけます。
講師 山下まり氏(東北大学大学院農学研究科教授)、此木敬一氏(同准教授)、西谷豪氏(同准教授)、長由扶子氏(同助教)、工藤雄大氏(東北大学学際科学フロンティア研究所准教授)

申込 [Web サイト](#) よりお申し込みください。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報告

東北大学が国際卓越研究大学に認定されました

2024年11月8日(金)付けで認定されました。今後、東北大学は、国際卓越研究大学としての事業計画となる「体制強化計画」を文部科学大臣に認可申請することになり、認可に向けて引き続き準備を進めます。富永悌二総長は「本学関係者一同にとって大変喜ばしいと同時に大きな責任を感じております。(中略)今後さらに責任を自覚し、全学を挙げて国際卓越研究大学として、日本、そして世界を先導する研究大学を創造し、社会の皆さまの期待に応えてまいります」とコメントしました。

東京大学

<https://www.u-tokyo.ac.jp/>

お知らせ

「ひらけ！赤門プロジェクト」ご寄付を募集しています

東京大学の象徴的存在でもあり、これまで長きにわたって人々の往来を見守り続けてきた赤門(1827(文政10)年建立)は、老朽化に伴う耐震性の問題から2021年2月12日(金)以降閉鎖され、今、その扉を堅く閉ざしています。東京大学では、赤門を補強・修復し、その周辺環境の価値を高めて将来に継承していくべく、赤門周辺を歴史的エリアとして整備する大きな記念事業を計画しています。

目標は、再び赤門を通れるようにし、「世界の誰もが来たくなるキャンパス」の入口に、東京大学の次なる150年を開く門と、多様な人々が赤門周辺の歴史環境を感じながら集うスペースを生み出すことです。

東京大学が150周年を迎える2027年に、赤門は200周年を迎えます。この契機に、晴れて赤門が開けるように、そしてその周辺で歴史と未来が交差するスペースを創出できるように、皆様のお力添えをお願いいたします。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

東京大学リカレント教育講座 「起源への問い」

宇宙・地球・生命・知性の起源について、現在どこまで解き明かされているか最先端の研究を一般向けにわかりやすく紹介します。

開催日 1月25日(土) 午後予定

形態 ハイブリッド(会場・オンライン)

場所 東京大学本郷キャンパス

[伊藤国際学術研究センター](#)

対象 一般の方(高校生以上)

参加費 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告

東京大学スキー山岳部の学生が ヒマラヤ未踏峰に初登頂しました

2024年10月12日(土)、東京大学運動会スキー山岳部・尾高涼哉氏を含む「日本山岳会学生部ブンギ遠征隊」が、ヒマラヤ山脈の未踏峰に初登頂する快挙を達成しました。遠征隊のメンバーは、東京大学・青山学院大学・立教大学・中央大学に所属する大学生5名です。「未踏峰」とは、これまで人類が登頂したことのない山のことで、今回はネパールのアンナプルナ山域ペリヒマール山群に属するブンギ峰(標高6,524 m)への登頂に成功しました。

尾高氏は「大学山岳部全盛の時代は過ぎ去って久しいですが、それでもまだ青春を山に捧げている若者がいるんだということを、今回の挑戦を通してより多くの方に知ってほしいです。山に興味がある方は、ぜひ東京大学スキー山岳部に入部を」とコメントしました。

海洋性ウイルスがカイアシ類の生理・生態に影響することが判明しました

動物プランクトンは一次生産者である植物プランクトンを主に摂餌し、水産重要種を含む魚類仔魚等の重要な餌となり海洋生態系を支えています。一方、海洋性ウイルスは微生物や植物プランクトンに感染することで物質循環に大きな影響を与えるのみならず、時に養殖業で大量斃死を引き起こします。しかし、動物プランクトン-ウイルスの相互作用については、明らかになっていませんでした。

東京大学大気海洋研究所講師・平井惇也氏らの研究グループは、北海道で高頻度採集を行い、調査地域で優占するカイアシ類 *Pseudocalanus newmani* に着目してウイルスとの関係を調べました。はじめに、カイアシ類から次世代シーケンサーを用いてRNAの塩基配列を取得(RNA-seq)したところ、未報告のウイルスの配列が取得されました。次にこれらのウイルスのカイアシ類からの検出率、各個体におけるウイルスコピー数を定量PCR法で調べたところ、カイアシ類の個体数の減少時期とウイルスが検出される時期が一致しました。

さらに、機能遺伝子に着目したRNA-seqで、特定のウイルス存在下ではカイアシ類の遺伝子発現パターンが異なることがわかりました。ウイルス存在下の個体では、ウイルス増幅に関わる遺伝子の発現量上昇、循環系や筋組織に関わる機能の発現量低下が見られ、ウイルスがカイアシ類の生理状態に影響を及ぼすことが見出されました。

本研究結果から、これまで謎に包まれていた動物プランクトンに関連するウイルスが、大きな生態学的意味を持つということが明らかになりました。

■ 報告 知

GRL ブックトーク オルナ・ドーナ
ト『母親になって後悔してる』

GRL (ジェンダー・リサーチ・ライブラリ) 院生スタッフが所蔵本の中からおすすめ本を紹介します。事前に読む必要はありません。

日時 1月22日(水) 15:00~15:30

場所 [名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ](#) 1階図書室

対象 高校生以上

参加費 無料

申込 事前申込不要

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

2025 年夏に探究空間「Common
Nexus (コモンネクサス)」がオープンします

名古屋大学と岐阜大学による国立大学法人「東海国立大学機構」は、今夏、地下鉄名城線「名古屋大学駅」直結の東海国立大学機構プラットフォーム「Common Nexus (コモンネクサス) / 愛称 ComoNe (コモネ)」をオープン予定です。コモネは名古屋大学・岐阜大学の学生や教職員だけでなく、近隣の方、子どもたちなど、すべての人に開放された探究空間として設置されます。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

■ 報告 報

名古屋大学宇宙地球環境研究所の
「宇宙地球環境科学と歴史学・考古学を結ぶ超学際ネットワーク形成」
事業が「学際領域展開ハブ形成プログラム」に採択されました

同プログラムは、全国の研究者が集まる共同利用・共同研究機能を持つ大学共同利用機関や国公立大学の共同利用・共同研究拠点等がハブとなっていく、異

分野の研究を行う大学の研究所や研究機関と連携した学際共同研究、組織・分野を超えた研究ネットワークの構築・強化・拡大を推進するために、文部科学省が公募を行ったもので、2研究課題が採択されました。

名古屋大学宇宙地球環境研究所では、5つの参画機関と連携し、宇宙地球環境科学と歴史学・考古学を融合する新しい超学際ネットワークを創成していきます。これにより、激甚太陽嵐の現代文明への影響の評価や、新しい正確な年代決定による歴史学・考古学の展開を進め、宇宙に拡大する持続的な発展型社会の形成と宇宙災害や地震火山災害への備えに貢献するとともに、次世代を担う国際人材を育成します。

ヘビを脅威と感じるのはウロコのせいであることが明らかになりました

身の安全を守るために、危険や脅威をいち早く察知することは非常に重要です。人間やサルは「脅威の対象」として、仲間の怒り顔やヘビをすばやく見つけることが報告されています。ヘビは、霊長類が地上に出現したときからの捕食者で、ヘビを見たことのないサルや幼児がヘビの写真を早く見つけることなどから、ヘビへの脅威は生得的であると考えられてきました。しかし、ヘビのどのような特徴に脅威を感じるかは不明でした。

名古屋大学大学院情報科学研究科教授の川合伸幸氏は、ヘビを見たことのない3頭のサルが9枚の写真から1枚だけ別の動物(8枚のイモリから1枚のヘビか、その逆)を選ぶ時間を比較しました。すると、1枚のヘビを見つけるほうが早いという結果になりました。次に、イモリに画像処理でヘビのウロコを着せた写真で比較したところ、3頭のうち2頭はヘビと同じ時間、1頭はヘビよりも早くイモリ

を見つけました。このことは、姿勢や身体
の形でなく、ヘビのウロコに敏感に反
応していることを示しています。

これは、進化の過程で、霊長類の祖先

が何百万年も唯一の捕食者であったヘビ
への防御策として、ヘビの特徴であるウ
ロコを見つけるように視覚システムを進
化させたためだと考えられます。

京 都 大 学

<https://www.kyoto-u.ac.jp/>

報 告 知

New York Office を ご利用ください

京都大学と、京都大学が主幹機関を務
める関西スタートアップアカデミア・コ
アリション (KSAC) は、共同で New
York Office を開設しています。京都大学
成長戦略本部では、スタートアップ育成
のための海外拠点整備を進めており、
New York Office はシンガポールに続く
2カ所目の拠点となります。New York
Office は KSAC の参画大学の研究者や学
生、教員等が、海外での事業立ち上げや
連携先の開拓等を行う際に利用すること
ができます。ぜひご利用ください。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

第 11 回京都大学・稲盛財団合同 京都賞シンポジウム 「地震の深層 真相を探る」

今回は、京都賞の基礎科学部門 地球科
学分野に焦点を当て、「地震の深層／真相
を探る」というテーマで 3 名の講師によ
る講演とパネルディスカッションを行
います。日本で生活する上で身近で恐ろ
しい地震ですが、地震を学問の目で見つ
めなおし、3 人の研究者と共に深層に
潜ってみましょう。

日 時 2 月 8 日 (土) 13:30~17:20

場 所 [JP タワーホール&カンファレン
ス 4 階](#)

対 象 どなたでもご参加いただけます。

講 師 西村卓也氏 (京都大学防災研究
所教授)、加藤愛太郎氏 (東京大
学地震研究所教授)、山田真澄氏
(京都大学防災研究所准教授)

参加費 無料／来場者にはオリジナル
グッズをプレゼント

申 込 [Web サイト](#) よりお申し込みください。

申込期限 定員になり次第、締め切ります。

配 信 後日、[当日の動画を公開予定](#)です。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

京大大学生存圏研究所公開講座 「見えないモノを見てやろう！ 未来の社会が見えてくる？」 第 4 回

透明な水であっても、気体が溶けてい
ることもありますし、小さな泡として気
体が存在する場合もあります。本講演で
は、目に見えないほどの小さな泡が水中
に存在するときの計測方法について紹介
し、その特殊な性質と最新の利用方法に
ついて詳しく紹介します。

日 時 2 月 14 日 (金) 17:30~18:30

形 態 オンライン (Zoom)

対 象 高校生以上

演 題 「不可視の水中物体を探るー小
さい泡の計測と利用ー」

講 師 上田義勝氏 (生存圏研究所助教)

参加費 無料

申 込 [専用フォーム](#) よりお申し込みく
ださい。

申込期限 2 月 13 日 (木)

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告 知

西田幾多郎が長男の死を悼んで寄贈 した本が公開されました

西田幾多郎 (1870-1945) は日本を代
表する哲学者の一人ですが、私生活では
度重なる家族の死や病に苦悩した人でも
あります。大正 9 (1920) 年 6 月、旧制

第三高等学校の卒業を間近に控えていた長男・謙氏が、腹膜炎のため 23 歳で急逝しました。それを受けて同年 11 月、西田は「為亡兒謙記念」（亡兒謙の記念と為す）と墨書した哲学書 6 タイトルを旧制第三高等学校図書館（現在の京都大学吉田南総合図書館）へ寄贈しました。

寄贈された図書は、当時は一般図書として利用されていましたが、現在は貴重書に指定されています。そのうち 3 冊には、三高の制服姿の謙氏の写真が貼り付けられ、自作の短歌あわせて 6 首が書きつけられています。「哲学の動機は『驚き』ではなくして深い人生の悲哀でなければならない」と語った哲学者の、最大の悲哀があらわれた資料です。なお、今回の電子化では、資料本文は対象とせず、書き込み部分のみデジタル化・公開を行いました。

二酸化炭素を選択的に透過させる膜の作成に成功しました

ガス分離技術はエネルギー効率向上と環境保護の観点から重要であり、例えば水素と二酸化炭素の分離は次世代エネルギーや炭素排出削減に不可欠です。従来

の多孔性材料を用いた分離膜は透過性と選択性の両立が難しく、加工性や柔軟性に課題があるため、効率的な分離と再利用を実現する新素材の開発が求められています。

京都大学アイセムス 博士研究員のワンザオミン氏らの研究グループは、国立台湾大学と協力して、温度に応じて相転移する新しい多孔性膜材料を開発しました。金属錯体多面体（MOP）という微細なナノ空間をもつ分子の周りに、12 本の柔軟なポリエチレングリコール（PEG）鎖を化学的に固定し、MOP 膜を作成。この MOP 膜は、温度変化により「液体」「ガラス」「結晶」の三相に変換できるため、これにより膜の状態を制御し、ガスの透過性や選択性を変化させることが可能になりました。特に液体相では、分子サイズが小さい水素よりも、大きい二酸化炭素をより多く透過させます。

今後、MOP 中の金属イオンや構造を変化させることで、二酸化炭素と水素分離のみならず、産業プロセスで必要とされる幅広いガスに対応する新たな膜材料が開発されることが期待されます。

大阪大学

<https://www.osaka-u.ac.jp/>

臨 報 告

職場での心身のストレス反応は体重増加のリスクになることが判明しました

大阪大学大学院医学系研究科博士課程の松村雄一朗氏らの研究グループは、2016 年～2021 年度にストレスチェックを受けた大阪大学の教職員 10,036 人を 2022 年度まで追跡し、ストレスチェックの結果と体重増加の関連を調査しました。その結果、ストレスチェックの 3 領域（仕事のストレス要因、心身のストレス反応、周囲のサポート）のうち、心身のストレス反応の点数が高くなるにつれ、10

% 以上の体重増加のリスクが高まることが判明しました。その他の領域と体重増加の関連は認められませんでした。

これまで、大規模集団を長期間追跡して、職場のストレスと体重増加の関連を評価した疫学研究はありません。本研究により、1 万人強の大規模データから、職場環境改善によるストレス軽減が肥満予防に繋がる可能性が示唆されました。

「令和 6 年度大阪大学感謝の集い」が開催されました

2024 年 10 月 30 日（水）、ホテル阪急インターナショナルにて、大阪大学未来基金の寄付者を招待して実施され、160

名以上の参加がありました。報告会では、西尾章治郎総長から大学の近況について、理事・副学長の金田安史氏から未来基金の活動状況について報告がありました。また、ゆめ基金事業「自主研究奨励事業」に採択された学生の中から、外国語学部と薬学部の2組が発表したほか、医学系研究科教授の坂田泰史氏からクラウドファンディング「心房細動患者さんひとりひとりに合う、抗凝固薬の内服方法を研究したい」の事例紹介がありました。その後、基礎工学研究科荣誉教授の石黒浩氏が「アバターと未来社会」というテーマで講演を行いました。

大阪大学は2024年度もPRIDE指標最高評価「ゴールド」を受賞しました

大阪大学は2017年に「[大阪大学 SOGI の多様性に関する基本方針](#)」を策定し、「誰もがそれぞれの性的指向・性自認をもっている」という考え方にに基づき、全国の国立大学に先駆けてSOGIの概念を取り入れ、多様性と権利を認識し偏見と差別のない魅力あるダイバーシティ環境整備に取り組んでいます。

その取り組みへの評価となる「[PRIDE 指標](#)」において、2019年の応募開始以来、6年連続での最高評価「ゴールド」受賞となりました。大阪大学では、引き続き「DE & I（ダイバーシティ・エクイティ&

インクルージョン）実装キャンパス」を目指して、多様性が真に受容され、一人ひとりが尊重される環境整備に取り組んでいきます。

大阪大学の「『地域に生き世界に伸びる』社会価値創出を目指す多文化『共育』事業」が「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」に採択されました

文部科学省が2024年度から開始する同支援事業は、国内外の地域における課題について、その抽出から分析、解決策の検討及び提案、社会実装に至るまでの過程において、日本人学生と外国人留学生がそれぞれの文化的多様性を活かし共に学修することを「多文化共修」と位置付け、これらの共修科目や科目群・コース等の開発・実施・普及を推進することを目的とするものです。

大阪大学では、これまでも日本人学生と外国人留学生が共に学ぶ「国際交流科目」等の学生の国際性涵養に資する教育科目を実施してきました。本事業により、こうした取り組みをさらに発展させ、「文化の違いを超えて新たな社会価値の創出を先導できる人材の育成」を目指し、社会との「共創」（Co-creation）により、日本人学生と外国人留学生が切磋琢磨する「多文化共修」を推進していきます。

九州大学

<https://www.kyushu-u.ac.jp/>

告知

九州大学教員が脚本を手掛けた舞台『マルコとグリーンの海』

九州大学芸術工学部未来構想デザインコース教授・港岳彦氏が主宰する「ヒコ・カンパニー」の新作舞台『マルコとグリーンの海』が上演されます。街で偶然出会った2人が、互いの過去と向き合いながら織りなす夜の物語。過去の傷や

未来への不安を抱えたウチらはどうなるのか——。心に響くリアルなストーリーを、ぜひ会場でご覧ください。

日時 1月11日（土）～13日（月・祝）
13:00／18:00

場所 [ブックカフェ二十世紀](#)
（東京都千代田区神田神保町）

申込 [ヒコ・カンパニー Web サイト](#)よりお申し込みください。

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

九州大学×福岡県聴覚障害者協会青年部 コンサート&公開講座「見える音楽?～だれもが楽しめる音楽を目指して～」

九州大学大学院芸術工学府では、さまざまなコースの学生が課題解決にむけて集まる科目「スタジオプロジェクト」を開講しています。2024 年度開講のスタジオプロジェクト科目「ホールマネジメントエンジニアリングプロジェクト」では、音響工学、音楽、メディアデザイン等を専門とする大学院生が中心となり、聴覚障害のある人と音楽を共有するための情報保障のあり方を探求し、どのようにしたら音楽を共有する体験ができるかを考案しています。

授業の集大成として、福岡県聴覚障害者協会青年部と協働したコンサート&公開講座を開催します。コンサートでは、聴覚障害のある人に向けた現代音楽の新しい鑑賞体験を共有し、演奏後には、公開講座形式で情報保障の未来について話し合います。

日 時 1 月 23 日 (木) 19:00～

(開場 18:30)

場 所 九州大学大橋キャンパス

多次元デザイン実験棟

アクセシビリティ 手話通訳・リアルタイム字幕あり

参加費 無料

申 込 [Web サイト](#)をご覧ください。
申込みください。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告

「九大フェスタ in 東京」が開催されました

2023 年に初めて開催し、好評だった「九大フェスタ in 東京」。九州大学の取り組みや研究成果を首都圏で発信するこのイベントが、2024 年も 8 月 30 日 (金)～9 月 1 日 (日) に開催されました。8 月 30 日 (金) には主にメディアと首都圏の

企業を対象とした「研究成果発表会」、9 月 1 日 (日) には受験生向けの大学紹介イベント「九州大学がやって来た! in 東京」が開催され、多くの方に九州大学の強みや特徴を知っていただく機会になりました。

GFAP 遺伝子の変異が認知症の発症に関わる大脳白質病変に影響することが明らかになりました

大脳白質病変は脳 MRI 画像でよく見られる病変で、脳卒中や認知症の発症に関わる重要な所見です。大脳白質病変は高血圧などの生活習慣病があると出現しやすいことが報告されていますが、遺伝的要因も関与することが知られています。これまでの研究でも大脳白質病変に影響する遺伝要因が明らかにされてきましたが、アジア人を対象としたものは数百人程度での小規模な解析に限られていました。

九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野教授の二宮利治氏らの共同研究グループは、健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究 JPSC-AD 研究の参加者 9,479 人の脳 MRI 検査とゲノムデータを用いてゲノムワイド関連解析を行い、大脳白質病変容積に関連する遺伝子座を検索しました。その結果、大脳白質病変容積に関連する遺伝子座として 17 番染色体の GFAP 遺伝子の 295 番目のアミノ酸を変える変異を同定しました。さらに、英国の UK バイオバンク研究の GWAS データとの統合解析を実施した結果、20 カ所の遺伝子座が大脳白質病変容積に関連しており、そのうち 6 番染色体 (SLC2A12 遺伝子) に存在する 1 カ所の遺伝子座が新規の遺伝子座であることを明らかにしました。本研究結果から、東アジア人によく見られる遺伝子の多型が、大脳白質病変に関係していることがわかり、今後、脳卒中や認知症のリスクの推定に寄与することが期待されます。



窓 会 案 内 ・ 開 催 報 告

告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトをご確認ください。

七大学同窓会共通

報 告

5 年ぶりの再会 —— 巣鴨会の活動紹介 (28)

2024 年秋、巣鴨会（旧七帝大系若手交流会）はオンラインイベントとして「充レンの挑戦」、リアルイベントとして『星と宇宙の日』散策会」「まるっと BBQ」を行いました。

1. 「Sugamo Online Vol. 38 — 充レンの挑戦」について

2024 年 10 月 14 日（月）、李展飛さん（[GREEN UTILITY \(株\)](#) 社長）をお招きして「充レンの挑戦」を行いました。鉄道を中心にモバイルバッテリーレンタルサービス「充レン」を展開していること、ほぼ全国を網羅していること、災害時にバッテリーを無料で開放していることなど、携帯電話を巡るビジネスの可能性や広がりを感じました。

2. 『星と宇宙の日』散策会』について

10 月 19 日（土）、国立天文台（東京・三鷹）で 5 年ぶりにリアル開催された「星と宇宙の日」にあわせ、日江井榮二郎先生（国立天文台名誉教授）の研究室を訪問、日江井先生やそのご友人との歓談の時間を楽しみました。参加した 8 人は宇宙に行ったバラ「オーバーナイトセンセーション」の花弁を原材料とするローズウォーターを飲ませていただくなど、貴重な時間を満喫しました。日江井先生も楽しまれたご様子で



日江井先生との歓談

「またお会いしましょう」という感想を寄せてくださいました。

3. 「まるっと BBQ」について

11 月 9 日（土）、東京・武蔵野公園に 40 人の方がつどい、「まるっと BBQ」を開催しました。コロナ禍による中断を乗り越え 5 年ぶりに復活した今回の BBQ では、かつての常連メンバーも多く集まり、三陸の特大



5 年ぶりの集合



活ホタテ・活あわびや鯛のアクアパッツア、吉祥寺の名店のケーキに舌鼓を打っていました。5年前、幼稚園児・小学生として参加した2人がすっかり大きくなって登場、大人の側も再会を喜ぶ姿が見られました。「来年も開催してほしい」という声もいただき、盛況のうちに幕を閉じました。

4. 今後の活動予定とお問い合わせ

巣鴨会は2025年1月12日(日)に大相撲初場所初日観戦ツアー「初物づくし」を行います。問い合わせは[久保](#)までお願いいたします。

報告・問い合わせ：久保真一 会員

(九大・法・平15)

北海道大学同窓会

<https://www.alumni-hokudai.jp/>

告 知

北大医学部 東京フラテ会総会

日 時 3月8日(土) 17:00 受付開始

場 所 [アルカディア市ヶ谷 私学会館](#)

講 師 岩見大基氏(76期/自治医科大学腎臓外科部門教授)、資金清博氏(55期/北海道大学総長)

参加費 12,000円

申 込 同窓会新聞180号(1月10日頃発送予定)「告知板」をご覧ください。

問い合わせ [事務局 小西竜太氏](#)(78期)

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告

愛媛エルム会講演会×四国地区寮歌祭が開催されました

2024年9月28日(土)、松山市の道後にぎたつ会館(楓の間)にて開催されました。総会に先立って、長谷川健氏(茨城大学理学部准教授/北大理学部地質学岩石鉱物学講座卒)をお招きし、「北大、恵迪、応援団魂で挑む火山研究と人材育成」と題してご講演いただきました。長谷川氏は恵迪寮に6年間に在寮され、その間に計4曲の寮歌を制作された方です。また、応援団第87代副団長として寮歌普及にも尽力されました。ご講演では、北大時代から現在まで一貫して続けてきた火山研究や、噴火予知の現状と限界について紹介されました。今回は、初企画となる「四国寮歌祭」も兼ねての開催となり、四国内から遠路はるばる参加した方もいらっしゃいました。

恵迪寮同窓会「シンポジウムと寮歌の集い」が開催されました

2024年9月28日(土)、北海道大学ホームカミングデーにおける恵迪寮同窓会の企画として、クラーク会館にて開催されました。シンポジウムは、現在の恵迪寮が築40年を超えて老朽化が進み、喫緊の課題である改修問題について広く認識を共有するため企画されたもので、同窓会員を中心に約60名の参加がありました。引き続き開催された「寮歌の集い」にも、道外から駆けつけた8名や現役寮生19名を含めた69名の参加があり、架空の恵迪寮生とともに寮歌にうたわれた北海道を旅する企画や、小樽商科大学からOBと現役生の友情参加などがありました。

2024年東日本恵迪寮同窓会寮歌祭が開催されました

2024年11月2日(土)、サンシャイン60内57階にある緑丘会館(小樽商科大学の同窓会会館)にて開催され、北大から34名、友誼校・小樽商科大から6名の参加がありました。第一部では、元プロ野球審判の山崎夏生氏(桑園寮・昭和54年文学部卒)から、「野球でこぼこ道」と題したご講演をいただきました。第二部では、総会で2023年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告などの審議・承認を行った後、「都ぞ弥生」をはじめとするたくさんの寮歌や小樽商科大学校歌を歌いました。コロナ初期から4年半が経過し、「寮歌を大きな声で歌うことに躊躇なし」の日常が戻ってきました



が、参加者からはもっとたくさん集まってほしいとの声があがりました。

北大関西同窓会 11 月三金会が 開催されました

2024 年 11 月 15 日（金）、大阪駅前第 2 ビルにてハイブリッド形式で開催され、講師を含めリアル 17 名、Zoom 10 名の、計 27 名の参加がありました。講演では、龍谷大学農学部生命科学科教授の塩尻かおり氏（平成 8 年農学部生物資源科学科卒）をお迎えし、『『かおり』が繋ぐコミュニケーション』

ン」と題してお話いただきました。植物同士での会話、例えば、虫に食べられた植物が出す匂いを健全な植物が受容すると、虫に対する防衛反応が起こり、虫からの被害を受けにくくなります。植物は匂い（かおり、揮発性物質）によってコミュニケーションしていると考えられます。たくさんのフィールドワークでのデータを示され、植物のコミュニケーションのおもしろさ、農業への利用などについてお話しくださいました。懇親会でも塩尻氏を中心に交流を深めました。

東北大学同窓会

<https://shuyukai-tohoku-u.net/>

報 告

栃木青葉会「講演会および総会・ 懇親会」が開催されました

2024 年 10 月 27 日（日）、ホテルマイステイズ宇都宮にて開催され、約 70 名の参加がありました。講演会では、富永悌二総長より「東北大学が描く未来像」と題して、2023 年に国際卓越研究大学の認定候補に選定された（※[2024 年 11 月 8 日付けで認定](#)）東北大学の今後の展望についてご講演いただき、東北大学大学院医学系研究科教授で宇都宮短期大学附属高等学校出身でもある菊池敦生氏からは、希少疾患のゲノム解析とその周囲を取り巻く状況についてお話いただきました。その後の懇親会では、参加者の交流が随所で行われ、最後は学生歌「青葉もゆるこのみちのく」と校友歌「緑の丘」を斉唱し、盛況のうちに閉会しました。

北海道同窓会連合会「令和 6 年度 同 窓会総会および懇親会」が開催されま した

2024 年 11 月 8 日（金）、札幌ガーデンパレスにて開催され、同窓生や東北大学関係者など総勢 80 名の参加がありました。講演会では、副学長の長坂徹也氏より「東北大学が描く未来像」と題して、[国際卓越研究大学認定を受けた東北大学](#)の現況と今後

推進する取り組みについてご説明いただき、東北大学萩友会と基金の活動についてご紹介いただきました。また、函館出身の東北大学生・笠島康生氏（環境科学研究科）からは、入学から現在に至るまで、精力的に取り組む諸活動についてご報告いただくとともに、懇親会ではすばらしいピアノ演奏をご披露いただきました。前回同様に若手の参加者も多く、活気あふれる懇親会でした。

東北大学静岡県あおば会「総会および 講演会・懇親会」が開催されました

2024 年 11 月 10 日（日）、静岡市の中島屋グランドホテルにて開催され、70 名を超える参加がありました。講演会では、理事の滝澤博胤氏（教育・学生支援担当）より、「東北大学が描く未来像」と題して、まさに 2 日前（11 月 8 日）に[国際卓越研究大学第 1 号に認定された東北大学](#)が目指していく姿について講演がありました。また、大学院経済学研究科教授で沼津東高校出身でもある福岡路氏からは、地域と企業の関係について、静岡の例も交えながら研究内容の紹介がありました。静岡あおば会初の試みとなる「学生による活動報告」では、静岡学園高校出身で現在文学部 4 年生の池谷駿氏による陸上競技部の活動紹介があり、同郷の先輩である参加者は優しい表情で見守っていました。



告知

関西東大会第 39 回総会 兼 令和 7 (2025) 年新年会

日時 2月2日(日) 16:00～

場所 [ホテルグランヴィア大阪 20 階](#)

講師 多田智裕氏(平成 8 年医学部卒、
ただともひろ胃腸科・肛門科 理事
長/㈱ AI メディカルサービス代表
取締役 CEO)

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報告

令和 6 年度 創域会大会が開催されまし

2024 年 10 月 26 日(土)、柏キャンパス一般公開 2 日目に合わせて開催されました。特別講演会では、東京都市大学大学院の森朋子氏に「シビック・アクションを促進する教育とは？」というタイトルでご講演いただき、環境問題に関する行動や教育について議論が交わされました。創域会大会では、研究科長の徳永朋祥氏と会長・山本大寛氏から挨拶があり、最近の新領域創成科学研究科の活動と創域会の重要性をお話いただき、今後さらに創域会を発展させていく方向性を示されました。懇談会では、久しぶりにキャンパスを訪れたという修士生の参加もあり、在学生に向けてエールが送られました。

東大徳島県人会 秋の例会 兼 卒業生祝賀会が開催されました

2024 年 11 月 10 日(日)、本郷キャンパス内の伊藤国際学術研究センター 2 階「ファカルティクラブ」にて開催され、先輩会員 12 名、学生会員 5 名(うち新入会員 1 名)の参加がありました。今回からコロナ禍前の立食形式に戻しましたが、参加人数が少なかったこともあり、全員が車座のように着席し、学生会員の近況報告や今後の進路希望などに耳を傾けました。

さつき会オンライン講演会「なるほど! ザ・介護のリアル」が開催されました

2024 年 11 月 10 日(日)、オンライン形式にて開催され、スタッフ含め 45 名の参加がありました。登壇された山本則子氏(東京大学教授)の「介護する状況になっても離職せず、働きながら介護できる世の中を目指そう」というメッセージが印象的でした。「ピンピンコロリ」が特に女性には少ないという話に、参加者からは驚きの声もありましたが、同じく登壇された映画監督の信友直子氏、さつき会代表幹事の金澤亮子氏から「突然の別れは遺族にとって心の整理がつかない」という話もあり、必ずしもそれが最善ではないのだと考えさせられ、介護をめぐるさまざまな問題について認識が深まりました。

告知

2025 名古屋キタン会新年会

日時 1月25日(土) 16:30～
(16:00 開場)

場所 [サイプレスホテル名古屋駅前
地下 1 階「WHIZZ」](#)

参加費

一般会員 8,000 円

若手会員 (2015 年 3 月以降学部卒)

5,000 円

現役学生 2,000 円

申込 [Web サイト](#) の専用フォームよりお申し込みください。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報告

名材会・共晶会・健友会共催「卒業生との交流会」が開催されました

2024年10月23日(水)、名古屋大学南部食堂1階 Mei-dining にて開催されました。この会は今回で8回目となり、OB・OGと在学生の意見交換を図るとともに、マテリ

アル工学科学生にとって就職活動の応援にもなるような交流会となっています。第一部では、大学院生・学部生約70名が各企業にいる先輩OB・OGと交流し、熱の入った情報交換が展開されました。第二部では、学生は無料招待の懇親会が実施されました。アルコールも入り、さらに本音の交流の場となりました。

京都大学同窓会

<http://hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/>

報告

京都大学佐賀長崎同窓会総会が開催されました

2024年10月5日(土)、長崎市内において開催され、オンラインも含めて計5名の参加がありました。同会が発足して1年が経ち、会員が集まるのは懇親会を含め今回で3回目となります。今回が初参加のメンバーもいましたが、互いに面識のある人も増えて、和やかな雰囲気では話が弾みました。京都からは距離が離れており、同窓生も少ない地域であるため、なかなか京都大学の現在の様子を知る機会がなく、会員は同窓会事務局からの配布資料に顔をほころばせて目を通していました。

第4回福井県京都大学同窓会総会・懇親会が開催されました

2024年10月12日(土)に福井市内にて開催され、会員43名の参加がありました。総会では、副学長・総長特別補佐の宮川恒氏(国際高等教育院特定教授)より「京都大学の近況と今後のあり方」と題した講演があり、続いて、会長の藤井健夫氏(1968年法学部卒)の挨拶、役員の承認など、滞りなく終了しました。引き続き行われた懇親会では、副会長の山田賢一氏(1983年法学部卒)の乾杯の発声で開宴となり、新会員の紹介や参加者全員での記念撮影を行った後、出席者全員で「逍遙の歌 紅もゆる」「琵琶湖周航の歌」「応援歌 新生の息吹」を合唱しました。

第4回京都大学経営管理大学院同窓会名古屋会が開催されました

2024年10月9日(水)、名古屋市内にて開催され、卒業生と現役学生8名の参加がありました。京都大学経営管理大学院同窓会会長のYang Danni氏(経営管理大学院2023年修了)の挨拶の後、南山大学経営学部教授の伊藤彰敏氏による「日本最大のアクティビストは東証?」と題した講演がありました。続く懇親会では、京都大学名誉教授・^{すまやま}相山泰生氏にもご参加いただき、講演テーマを中心にコーポレートガバナンスに関して広く議論を行いました。

インド京大会と京都大学教職員の第2回交流会が開催されました

2024年10月19日(土)、インドのデリーにあるレストラン「Gola Sizzlers」にて開催されました。この会は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)主催の第3回日印大学等フォーラムの開催で、京都大学の教職員が訪印するのに合わせて実施されたものです。インド京大会側からは会長の新田莊作氏(2017年法学部卒)をはじめとする5名が参加し、京都大学からは大学院教育支援機構長の平島崇男氏を含む4名が出席しました。



報 告

第6回青雲会（法学部同窓会）ゴルフ同好会が開催されました

2024年9月28日（土）、兵庫県三田市の有馬富士カンツリークラブにて開催され、暑さも和らぎ絶好のゴルフ日和となった中、24期から58期の会員がプレイを楽しみました。優勝は山西雅人氏（30期）、準優勝は武智敬太郎氏（27期）でした。次回は、3月29日（土）、同じく有馬富士カンツリークラブでの開催を予定しています。

青雲会東京支部 秋のコンペが開催されました

2024年10月16日（水）、茨城県稲敷市のアスレチックガーデンゴルフ倶楽部にて開催され（通算49回目）、経済学部からの1名を含む9名の参加がありました。予報では雨でしたが、当日は参加者の心がけのよさで、雨は一滴も降りませんでした。そ

んな中、見並陽一氏（新制22期）がネット73.6グロス82で優勝され、3回連続優勝となりました。腰痛などの体調不良で欠席された常連もいましたが、逆に白血病と闘いながら参加され、ニアピンを獲得した方もいました。同窓の気安いコンペですので、新しいメンバーもぜひご参加ください。

大阪大学人間科学部同窓会
初の東京会合が開催されました

「東京でも開催を」という声に応えて、2024年10月26日（土）、初めての試みとして東京・八重洲で開催されました。1978年卒の3期生から2018年卒の43期生までの幅広い年代の方、また首都圏に限らず、新潟、大阪、松山など遠方から駆けつけた方を含めて41名の参加がありました。「さまざまな年代の方とのつながりができた」「ぜひ次回も参加したい」との声が多く聞かれ、世代を超えた交流で人科卒業生の輪を広げることができました。

告 知

九大フィル 卒業記念演奏会 2025

日 時 3月11日（火）19:00 開演
（18:00 開場）

形 態 ハイブリッド（会場・ライブ配信）

場 所 東市民センター なみきホール

指 揮 齋藤友香理氏

曲 目 プラームス／交響曲第2番、シベリウス／カレリア組曲、ボロディン／歌劇「イーゴリ公」より『韃靼人の踊り』

入場料 全席自由 1,000円

申 込 [チケットぴあ](#)または[メール予約](#)、もしくは当日券をお買い求めください。

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

報 告

九州大学基金（福岡）
相続・遺言セミナーが開催されました

2024年11月16日（土）に開催され、約30名の参加がありました。第一部では、九州大学病院精神科神経科の小原知之氏より、「認知症について学ぼう」をテーマに、認知症に備えた日常生活での心掛けについてご講演いただきました。第二部では、西日本シティ銀行信託サポート室の吉岡氏より、「認知症への備えとNBC遺言信託による遺言書作成のお手伝い」をテーマに、相続・遺贈信託の留意点や手続きについて、具体例を交えてわかりやすくお話しいただきました。参加者からは「健康維持への意識が高まった」「テーマの設定が良かった」「知見が深まった」など多くのご感想をいただきました。

聖ヤコブと巡礼路が繋ぐトスカーナの都市ピストイアと サンティアゴ・デ・コンポステーラ

筆者は東大大学院博士課程に所属し、ダンテやイタリア文学研究に従事する学生会員である。2024年9月のイタリアでの研究調査の際ピストイアで目にした興味深い事例をお話したい。

筆者の実益を兼ねた趣味は巡礼路を歩くことであり、これまでサンティアゴ・デ・コンポステーラへの巡礼路「フランス人の道」や「ポルトガル人の道」等を幾度か歩いた経験がある。

トスカーナ州の人口9万人程の都市ピストイアの守護聖人はスペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラ同様に聖ヤコブであり、伝説では1144年に当時のピストイア司教がサンティアゴ大司教から聖ヤコブの聖遺物を譲り受けた事により、ピストイアは「イタリアのサンティアゴ」のような存在と見なされ巡礼者を集めるようになった。この2つの都市は聖ヤコブや巡礼を介した姉妹都市のような存在であり、実際に両自治体間で公式に姉妹都市締結へ向けた手続きが進行中である。

2019年にはガリシア州からピストイア市に、聖ヤコブの表象であるホタテ貝のマークが刻まれサンティアゴまでの距離および道標としての矢印が刻まれた巡礼者にはお馴染みの里程標が贈られ、ドゥオーモ広場の外れに建立された。この事は2,505 km離れたピストイアが「サンティアゴ巡礼路ネットワーク」に組み込まれた事を意味している。

イタリア国内のサンティアゴ向け里程標は2024年9月現在これが唯一であるが、ピストイアの街中には現在サンティアゴへの道標が次々に登場している。筆者は今回巡礼路の極一部を歩くに留めたが、道標のみに従いピストイア旧市街から郊外まで道に迷う事無く抜け出す事ができた。イベリア半島内ではこの道標に沿って進めば地図等を参照せずとも聖地サンティアゴまで到着する事ができるが、ピストイア近辺の道標は既にかなり良く整備されていると言える。

ピストイアの洗礼堂にある到着した巡礼者用の記帳ノートを眺めると、この巡礼路を歩きピストイアに到着した巡礼者の数は過去数年で既に数百人を数えているが、未だ日本での知名度は皆無に近い。筆者は来年中に時間を見つけてピストイア〜ルッカ間を歩く予定である。ピストイアやルッカの街には既にスペインではアルベルゲと呼ばれる、廉価もしくは少額の寄付のみで宿泊できる巡礼者専用の宿も整備されている。

(渡辺元裕 学生会員 東大・文博)

会員活動報告

学士会ミニプレゼン会特別会

「学者がみつけた落とし穴—それってあなたの思い込みですよ」

代議員／学士会 YELL の小原です。令和 6 年 9 月 16 日（祝月）に学士会の協力を得て私が幹事を務める学士会ミニプレゼン会の特別会として、「学者がみつけた落とし穴—それってあなたの思い込みですよ」と題して、関西学院大学経済学部教授の加藤雅俊先生、立命館大学経営学部准教授の中原翔先生、東京大学大学院経済学研究科講師の舟津昌平先生にご登壇いただきました。

先生方は近著『スタートアップとは何か——経済活性化への処方箋』岩波新書（2024）、『組織不正はいつも正しい：ソーシャル・アバランチを防ぐには』光文社新書（2024）、『Z 世代化する社会：お客様になっていく若者たち』東洋経済新報社（2024）をご出版されたことを受け、その内容に関連した内容でのご発表を学士会 YELL から依頼して実現したものです。

東洋経済新報社出版局の川村浩毅氏の司会の下、会は進行し、先生方よりスタートアップの虚像と実像、組織不正の危うさと正しさ、Z 世代のリアルとフェイクといったキーワードで目から鱗が落ちる話題提供を多数いただきました。参加者はアカデミック、ビジネスの一線でご活躍されている方ばかりでしたが、先生の皆さまのご専門領域でのアカデミックの観点からの鋭い考察は、新鮮な視点を与えてくれたものと思います。

ご講演後は川村氏ファシリテートの下、先生方の考察をさらに深掘りするパネルディスカッションの時間へ移行しました。パネルディスカッションでは、会場やオンラインからの質問にもこたえながら、先生方の考察の進め方や学者の果たす役割等、さらに切り口の鋭いお話を聞くことができました。

講演会後は場所を移して、司会、先生方を幹事等の関係者で囲んで、交流の場として懇親会を開催しました。学士会館でのイベント開催後定番の、本格四川料理と紹興酒を皆さんと堪能し、知的好奇心も交流も胃袋も満たせるよい機会となりました。

学士会 YELL は若手向けの通常のミニプレゼン会に加えて、対象を拡大した比較的大規模の大きい特別会を不定期で開催しております。本稿をお読みにになりご関心がわいた方はぜひ今後ご参加をご検討ください。



学士会ミニプレゼン会特別会パネルディスカッションの様子

（小原太 会員・代議員・学士会 YELL 運営委員 東大・工修・工・平 16）

学士会ミニプレゼン会「炎上を乗り越え、良い評判をつくるために何をすべきか？」に参加して

東北大学法学部 2015 年卒の太田です。2024 年 9 月 28 日（土）に、桜美林大学ビジネスマネジメント学群准教授の西山守先生より、「炎上を乗り越え、良い評判をつくるために何をすべきか？」について、ご講演頂きました。

西山守先生は大阪大学工学部応用物理学科及び東京大学大学院理学系研究科修士課程（物理学専攻）をご卒業後、(株)電通を経てマーケティングコンサルタントとしてご活躍の中、更に現在は桜美林大学の准教授を兼任され、各メディアにて「ジャニーズ問題」の解説をされる等、多方面で社会貢献をされている、業界人且つ知識人であられる方です。その様な著名な方に学士会の小規模プレゼン会の形式でご講演頂くのは大変恐縮でしたが、西山守先生のお心遣いによりご講演が実現致しました。

ご講演内容は「リスクマネジメント（悪い評判を減らすこと）」及び「レピュテーションマネジメント（良い評判を増やすこと）」の両輪が、企業経営（特に、ステークホルダー対応）の課題であることが示され、その上で、実例として(株)電通や日本マクドナルド、吉田屋（青森八戸市の弁当メーカー）他、多数の事例を交えつつ、我々聞き手がのめり込んでしまう様な興味深い裏話と、それらの実例における実際の施策及び効果について、非常に解り易くご解説頂きました。また、炎上した際の誠実な対応によって世論がどのように動くかを「リスクモニタリング」や「評判形成のマトリクス」等からエンジニアリング的に示して頂き、昨今の某 YouTuber や某公人の炎上リスクへの対応が「どの様に理にかなっているか」について、非常に丁寧にご説明頂きました。

ご講演後は学士会館 1 階の旬菜寿司割烹「二色」にて、昼食会を行いました。この昼食会では講演会出席者からの西山守先生への質疑応答で話が絶えず、西山守先生にゆっくりとお食事を楽しんで頂く時間は殆どなかったのでは、と振り返って自省する程の盛況な会でした。

今回、西山守先生の様な著名な方から、SNS や各種メディアの報じない部分も含めたトラブルに関するお話や、それらのトラブルに対して行うべき方法論を学ばせて頂いたことは、何にも代え難い経験でした。「身近な内容であり、且つアカデミックに論じることが可能なテーマ」を考えることは、日常的に知的好奇心を刺激し続け、日々の生活に活気や彩りをもたらしてくれるものです。学士会館を後にする時の心持ちは、当日の青空と同じく晴れ晴れとしたものでした。



西山先生のご講演、及び旬菜寿司割烹「二色」での昼食会における、談論風発の様子

（太田拓輝 会員・学士会 YELL メンバー 東北大・法・平 27）



モンゴル語に見受けられる様々な外国語

こんにちは。西村僚之佑です。本日はモンゴル語の中に見受けられる様々な言語に関して述べようと思います。

モンゴル語の語彙の中には、様々な外来語が見られます。

例えば、モンゴル語の *зан* (ザン／意味：しきたり) という語彙を挙げてみます。元々は、中国語の様 (*yang*) という語彙が、語頭に *j* の音が来るチュルク語であるキルギス語に入り、*Жаң* (ジャン／意味：ジェスチャー) という語となり、モンゴル語に入って *зан* (ザン／意味：しきたり) という語彙になったという流れが考えられます。なぜ途中でキルギス語が介在していたと推定できるかというと、中国語の *yangzi* (様子) という語彙が、直接モンゴル語に入った際には、*янз* (*yangju*／意味：様子) という語彙となり、中国語における *y* の音がそのまま残っているためです。つまり、中国語で *y* の音だったものが、モンゴル語に入るときに *j* の音に変化したと考えるよりは、キルギス語のような語頭音が *j* となる言語を介在したと推測するほうが妥当と思われるため、モンゴル語の *зан* (ザン／意味：しきたり) は中国語＞キルギス語＞モンゴル語という順番をたどったと推測できるのです。

上述の語彙以外にも、モンゴル語の *уламжлал* (オラムジラル／意味：伝統) や *улирал* (オリラル／意味：季節) の前の部分 *ула* の箇所はチュルク語の *ula-* (つなぐ) という意味の動詞から作られた語彙と考えられます。伝統も季節も「つなぐ」という意味から類推でき、音の並びも似ております。

以上のことから、モンゴル語はある意味では、チュルク語や中国語などの言語と関りをもって出来上がってきた言語であると考えられます。語彙や音の共通点が多いことから、この言語圏の共通語をモンゴル語としても、意外と皆理解しやすいのではないかと想像を膨らませてしまいます。

上記のような、モンゴル語と周辺言語の関連性を普段私の主指導教員の中嶋善輝先生の講義等において、教えていただき、そして考えております。言語とはとても奥深いものと考えられ、こういった研究が少しでも社会に貢献できる日が来ることを期待しております。

(西村僚之佑 会員 阪大・外・平 30)

会員著作物紹介

* URL をお知らせくださった方は書籍案内ページにリンクしております

『北の星たち

新渡戸稲造、内村鑑三、有島武郎』

青春時代を札幌で過ごし、農学校で教頭・クラークの“大志”を受け継いだ三人が、晩年輕井沢とともに過ごしたということはあまり知られていない。本書は明治、大正、昭和初期という激動の時代を縦軸に、開拓時代の面影の残る札幌、軽井沢の二地点を横軸に、国際平和と自由主義精神をつらぬいた“北大三傑”の運命で結ばれた糸を解きほだいた異色のノンフィクションである。

(芦原伸 会員 北大・文・昭45)



白水社



みつばち書房

『聖書と起業 改訂増補版』*

2022年に『NU7』No.41で紹介された同名本(2021年10月初版)の改訂増補版で、全体の改訂とともに5項目が追加され、27頁増となっている。聖書は、世・人の思惑を超える意外性に富み、これらの視点の多くは、差別化を特徴とする起業の各工程において役立つと思われる。本書は、4章(起業の案内人、矛盾を衝く、世間の応答、起業と内面)において、聖書が説く^{ゆた}信ね、^か革わりそして拓く、起業・経営者の道(の一端)を明らかにする。

(前田昌調 会員 東大・農・昭45)

『イノベーション創出を実現する

「アート思考」の技術』*

本書は、アート思考を活用してビジネスでイノベーションを起こす方法を紹介しています。現代アートの価値は、美しさよりも常識を覆す斬新なコンセプトにあります。この現代アーティストの発想を手本に、革新的なアイデアを生み出す技術の本質、アート思考を身につける5ステップ、アーティストと企業の共創例などを解説。ビジネスパーソンがイノベーション創出への第一歩を踏み出す実践的なガイドです。

(長谷川一英 会員 東大・薬博・薬修・薬・昭60)

同文館出版



『女性が科学の扉を開くとき 偏見と差別に對峙した六〇年 NSF 長官を務めた科学者が語る』*

米国の女性科学者たちは、科学界のジェンダーギャップに、どのように向き合い、変えてきたのか。

「女の子に科学はムリ」

「女子学生に奨学金も修士課程も無駄」

1960年代の米国科学界には著しい性差別があった。

そんな時代に科学を志し、NSF（米国国立科学財団）初の女性長官となったコルウェル博士が、60年にわたって科学界で見聞きした記録。

（監訳：大隅典子 会員 東北大学副学長）



大隅典子会員による note 記事 [□](#) が公開されています。ぜひ、併せてご覧ください。

東京化学同人



講談社エディトリアル

『自然とヒトにやさしい「量子論」』

理系の方は量子論の重要性を十分認識しています。一方、文系の方は自分たちの生活や学問と量子論は全く関係ないと思っている方が大部分です。ところが120年前に、ニュートン力学から量子論へ思考の枠組みが変わったとき、当時の量子学者は量子論を生命の科学と考えていたようでした。つまり量子論は自然界の基底でありヒトも自然も量子論に従うのです。これからは文理融合して量子論が世界を進歩発展させていくと考えます。文系の方も積極的に量子論の扉を開けてください。

（吉成正夫 会員 東大・法・昭38）

福井新聞社

『社会と技術者 おはなし技術者倫理 in 福井』*

本書は当初、福井大学工学部で開講する「科学技術と倫理」のテキストとして執筆したものです。親友の一人から、「乱れた時代だから、工学以外の人にも読んでもらうべきだ」との激励を受けたことにより、出版して世に問うことにしました。擬似的に実体験の感覚を持ってもらうための事例分析を、「お話」として読めるように工夫した上で、可能な限り福井県内の事例を収集したのが、筆者なりの新機軸と言えましょう。

（高橋一朗 会員 東大・薬博・薬・昭55）



Web版『NU7』では、原稿を正会員・学生会員の皆様から募集しています。会員以外の方にもWeb公開中です。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦位置の写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「撮影場所・ご希望のタイトル・氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。写真作品はこちらでも掲載できます。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容など（800字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、1,000字以内（写真掲載希望の場合、写真は1～2点・800字以内）にまとめて、お送りください。

※誌面から、出版社の書籍紹介ページ（Webサイト）やご自身のSNSなどにリンクできます。URLを記載してください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先または案内ページ（Webサイト）のURLをお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）あれば詳細報告ページ（Webサイト）のURLをお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、学士会事務局までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。

告知 学士会主催



ハイブリッド講演会（「夜講演会」・「昼講演会」）

「学士会館」の再開発に伴い、2025年1月20日（月）より、会場を「一橋講堂 中会議場 3・4」（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター 2 階）に移して、食事提供無しのハイブリッド形式（来場＋オンラインライブ配信）で開催いたします。

開催時間は、「夜講演会」が 19 時～講演・20 時～質疑（20 時 30 分閉会予定）、
「昼講演会」が 14 時 30 分～講演・15 時 30 分～質疑（16 時閉会予定）となります。

◎ハイブリッド 夜講演会（19：00～講演／20：00～質疑 20：30 閉会予定）

1 月は休会です。

2 月 10 日（月） 野田 毅 氏（元自治大臣）

「難局打開への提案」

1964 年東京大学法学部卒業後、大蔵省入省。1972 年衆議院議員初当選（以降連続 16 期当選）。1989 年建設大臣（現 国土交通大臣）。1991 年国務大臣・経済企画庁長官（現 内閣府経済財政政策担当大臣）。1999 年自治大臣（現 総務大臣）・国家公安委員長。2009 年自由民主党税制調査会会長（～2015 年）。2015 年自由民主党税制調査会最高顧問。2021 年衆議院議員引退。2022 年一般社団法人野田総合政策研究所会長・代表理事。2022 年旭日大綬章受章。現在、自由民主党所有者不明土地に関する特別委員会住宅土地・都市政策調査会の特別顧問を務める。

3 月 4 日（火） 中山 敬一 氏（東京科学大学特別荣誉教授）

「難治性がんを標的とした新たな治療戦略の開発」

1986 年東京医科歯科大学医学部卒業。1990 年順天堂大学大学院医学研究科博士課程修了。ワシントン大学ハワードヒューズ医学研究所博士研究員、日本ロシュ研究所生物学部主幹研究員等を経て、1996 年九州大学生体防御医学研究所細胞学部門教授。2023 年東京医科歯科大学高等研究院制がんストラテジー研究室特別荣誉教授。2024 年より現職。日本学術振興会賞、JCA-Mauvernay Award、小林がん学術賞、安田医学賞、紫綬褒章、持田記念学術賞など受賞歴多数。

◎ハイブリッド 昼講演会（14：30～講演／15：30～質疑 16：00 閉会予定）

1 月 20 日（月） 鈴木 俊幸 氏（中央大学文学部教授）

「蔦屋重三郎の仕事」

1979 年中央大学文学部卒業。1981 年中央大学大学院文学研究科博士前期課程修了。1989 年国士舘短期大学国文科専任講師。1992 年中央大学文学部専任講師。1993 年助教授。1998 年より現職。日本出版学会賞、ゲスナー賞、岩瀬弥助記念書物文化賞、やまなし文学賞研究・評論部門など受賞歴多数。

2025 年 NHK 大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢斬～」で、時代考証を担当。



2月20日(木) 坂井 秀弥氏 (新潟市歴史博物館みなとびあ館長／奈良大学名誉教授)

「世界遺産 佐渡島の金山—その歴史と史跡・文化財—」

1978年関西学院大学文学部卒業。1980年関西学院大学大学院文学研究科博士前期課程修了。1989年新潟県教育庁文化行政課主任。2002年文化庁文化財部記念物課主任文化財調査官。2007年学術博士(新潟大学)。2009年奈良大学文学部文化財学科教授。2013年奈良大学博物館長。2020年奈良大学名誉教授。2022年より現職。「佐渡金銀山世界文化遺産学術委員会」委員として、ユネスコへの推薦書作成に携わる。

3月19日(水) 福和 伸夫氏 (名古屋大学名誉教授／あいち・なごや強靱化共創センター長)

「温故知新で南海トラフ地震に備える」

1979年名古屋大学工学部卒業。1981年名古屋大学大学院工学研究科博士前期課程修了後、清水建設株式会社入社。1982年一級建築士。1989年工学博士(名古屋大学)。1997年名古屋大学先端技術共同研究センター教授。2001年名古屋大学大学院環境学研究科教授。2009年構造設計一級建築士。2012年名古屋大学減災連携研究センターセンター長・教授。2017年あいち・なごや強靱化共創センターセンター長。2020年中部防災推進ネットワーク会長。2022年名古屋大学名誉教授。名古屋産業科学研究所上席研究員。名古屋大学減災連携研究センター特任教授。政府の中央防災会議「南海トラフ沿いの地震観測・評価に基づく防災対応検討ワーキンググループ」において、南海トラフ地震の【臨時情報】の制度設計に携わる。

申込方法等詳細は、[学士会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00~17:00) MAIL: koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會会報』970号(2025年1月発行)のご案内

※都合により、内容が変更になる場合があります。

2025年1月発行の『學士會会報』970号は、以下の内容を掲載しています。

■講演録■

「政局の行方と政治のあるべき姿」(9月夕食会)

前田 浩智氏(毎日新聞社主筆／日本記者クラブ理事長)

「日本の紙幣の肖像・デザインをめぐる物語」(7月午餐会)

植村 峻氏(紙幣研究家／元大蔵省印刷局業務長)

「電離層異常検知による大地震発生一時間前予測の可能性」(9月午餐会)

梅野 健氏(京都大学大学院情報学研究科教授)

■連載■

宇宙の言の葉を尋ねて 第13回

星団—群れる星たち—

渡部 潤一氏(自然科学研究機構国立天文台上席教授)

その他の内容につきましては、[学士会公式サイト](#)からご確認ください。



告知 学士会主催



「第 57 回関西茶話会」

14:30～講演会・質疑応答

〔場 所〕中央電気倶楽部

〔参加費〕3,000 円

2025 年 2 月 15 日 (土) 市 大樹 氏 (大阪大学大学院人文学研究科教授)

「9 世紀後半の危機と現代日本—疫病、自然災害、地球温暖化、都市問題、排外主義—」

1971 年愛知県生まれ。2000 年大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位修得退学 (2001 年学位)。奈良文化財研究所研究員・主任研究員、大阪大学大学院文学研究科准教授を経て、2020 年大阪大学大学院文学研究科 (2022 年人文学研究科に改組) 教授。日本古代史専攻。木簡、交通、宮都を中心に研究。主要著書、『飛鳥藤原木簡の研究』(塙書房、2010 年)、『すべての道は平城京へ—古代国家の〈支配の道〉—』(吉川弘文館、2011 年)、『飛鳥の木簡—古代史の新たな解明—』(中央公論新社、2012 年)、『日本古代都鄙間交通の研究』(塙書房、2017 年)、『日本古代の宮都と交通—日中比較研究の試み—』(塙書房、2024 年)。



詳細は、『學士會会報』970 号、[学士会公式サイト](#)または関西事務所まで。

※公式サイトへの掲載は、開催日 3 週間前になります。

TEL:075-771-1191(火水木金 10:00～16:00) MAIL:kansai-info@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催



若手茶話会 (ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

〔形 態〕未定

〔参加費〕無料

2025 年 1 月 25 日 (土)・2 月 23 日 (日)

参加者を 45 歳以下の若手会員に限定した交流会「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」や、同世代のメンバーがプレゼンターとして知識を披露する「ミニプレゼン会」を開催しています。



詳細は、[学士会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL:03-3292-5932 (平日 9:00～17:00) MAIL:tsunagou@gakushikai.or.jp

報告 学士会主催



「第 56 回関西茶話会」開催報告

〔場 所〕京都大学楽友会館

2024 年 10 月 19 日 (土) 14:30～16:30

京都大学野生動物研究センター教授の村山美穂氏を講師にお迎えし、「野生動物保全ラボの挑戦」との演題で開催しました。

大学院生時代に遺伝子研究に取り組んだことをきっかけとして、現在



では遺伝子解析を通して野生動物の保全に取り組んでいること、海外での研究実績などをご紹介いただきました。当日の講演録は、2025 年 3 月 1 日公開の『NU7』 No.58 に掲載予定です。



報告 学生会主催

「1 対 1 良縁パーティー」開催報告

[場 所] 学生会館

2024 年 10 月 26 日 (土) 13:30~17:00

毎回、多数のキャンセル待ちが発生する独身会員限定イベント「1 対 1 良縁パーティー」。今回は、27 歳~34 歳の男性 12 名と、25 歳~30 歳の女性 12 名が、事前に記入したプロフィールをもとに交流を深めました。



報告 学生会・北海道大学校友会エルム共催 北海道大学後援

「北海道講演会」開催報告

[場 所] 北海道大学学術交流会館

2024 年 10 月 26 日 (土) 15:30~17:15 (懇親会は~18:15)

学生会・北海道大学校友会エルム共催「北海道講演会」(北海道大学・北海道新聞社・NHK 札幌放送局後援)を、5 年ぶりに完全対面形式で開催しました。

講師に、北大工学部ご出身で株式会社熊谷組元代表取締役社長の大田弘氏をお迎えし、「“黒部ダム”建設に学ぶリーダーのあり方」という演題でご講演いただいた本講演会は、北大同窓生が多数駆け付け、会場は満席となりました。講演自体も先生の身振り手振りをつけた話に会場は時に笑いを時に感動を味わい、あつという間の 1 時間でした。当日の講演録は、2025 年 5 月 1 日公開の『NU7』 No.59 に掲載予定です。





2024 年 11 月 3 日（日・祝） 14：30～18：00

学士会では、新たなイベントとして、通常の講演会とはスタイル・趣を変更し、「会員が本当に聞きたいテーマ・人から話を聞く」ことをテーマとして会員からの推薦・テーマから選定した 6 名のスピーカーによるプレゼンテーション形式イベント「学士会スーパープレゼンテーション」を、初開催しました。

第一部のプレゼン会では、持ち時間約 15 分という限られた中で、各々の研究について簡潔かつわかりやすくお話をいただきました。席を 6 つの島にわけ、それぞれのテーブルにスピーカーも着席するという形をとったこともあり、開始前から参加者とスピーカーが打ち解けた状態だったこともあり、第二部の懇親会では、開始直後から大盛り上がり。七大学出身という気の置けない者同士の“絆”を感じられる会となりました。当日のプレゼンは、[学士会会員交流サロン「謝恩の情」内の「学士会主催イベント動画チャンネル」](#)にて会員限定で公開予定です。



学士会主催講演会の動画を配信中です



学士会会員交流サロン「謝恩の情」にて、学士会が主催した講演会の動画（主に夕食会・午餐会）を配信中です。

誰でもご覧いただける冒頭数分だけの映像と、正会員・学生会員限定でご覧いただける全編映像とございます。どうぞ、ご覧ください。

■現在視聴可能な主な動画■ ※編集の都合等により公開日が変更になる可能性があります。

11 月午餐会「国際情勢と日本」

杉山 晋輔氏（元駐米大使／外務省顧問）

※全編動画は、正会員、学生会員限定のサービスです。

※正会員の方のログイン ID・パスワードは、どちらも[会員番号 9 桁の数字](#)です。

※「Web 名簿閲覧システム」のユーザー ID・パスワードとは異なります。



学会館閉館のお知らせ

学会館は、老朽化に伴う再開発のため、令和6年12月29日（日）をもちまして、閉館（一時休館）いたしました。会員の皆さまには、1928（昭和3）年の開館以来約100年の長きにわたりご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

今後、新館の解体工事、旧館の曳家保存工事、新規ビルの建設などを経て、2030年中の再開を予定しております。リニューアルオープン日につきましては、決まり次第『學士會會報』および[学会公式サイト](#)にて公開いたします。

暫くの間、皆さまにはご迷惑をおかけしますが、学会館再開の日を楽しみにお待ちしております。

閉館中一部内容を変更して継続する事業・サービス

1. 講演会事業（「夕食会」「午餐会」）

名称、時間、場所、形態等を変更し継続いたします。詳細や1月以降の予定につきましては、[学会公式サイト](#)をご覧ください。

2. 会員倶楽部室

「同好会室」として、仮事務所へ移転いたします（ご利用は同好会会員の方に限ります）。談話室・読書室機能はありません。

従来通り継続する事業・サービス

1. 『學士會會報』・Web版『NU7』

『學士會會報』およびWeb版『NU7』は、奇数月に発行・公開いたします。

2. 見学会・各種イベント

見学会や各種イベントの開催は従来通りです（内容により休止するイベントあり）。

なお、事務局は暫くの間、学会館地下1階にて執務を継続し、4月中旬に仮事務所へ移転する予定です。詳細は決まり次第[学会公式サイト](#)にてお知らせいたします。

一般社団法人学会 事務局

電話：03-3292-5931（代） メール：koho@gakushikai.or.jp

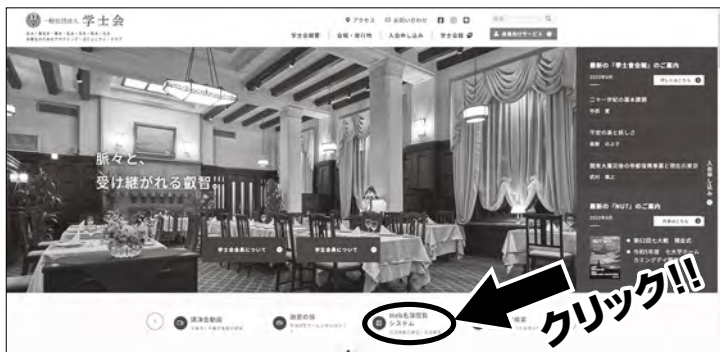
※閉館後、関係者以外の方の学会館への入館はできません。

※電話番号は、4月の事務局移転に伴い変更予定です。



学士会 Web名簿閲覧システムのご利用の手引き

①「Web名簿閲覧システム」にアクセス



学士会公式サイトからもアクセスできます。

②「ユーザーID／パスワード」を入力後、ログインをクリックしてください。

初回ログイン時には、メールアドレスと生年月日の登録が必要になります。

- ✓ ログイン後、ユーザーID／パスワードは自由に変更できます。
- ✓ 万一、変更したパスワードを忘れてしまった場合は、登録済のメールアドレスと生年月日で即時に再発行を受けることができます。

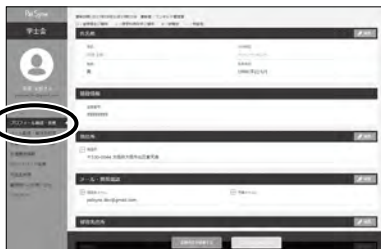
A screenshot of the PatSyne login page. The header shows the PatSyne logo and the text '学士会'. The main content area has a form with two input fields: 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password). Below the password field is a link that says 'パスワードを忘れた方' (Forgot your password?). At the bottom of the form is a 'ログイン' (Login) button. Below the button is a link that says 'サイトポリシー' (Site Policy).

- ✓ セキュリティはシステム管理者にて充分に守られますが、各会員におかれましても、ご自身のID／パスワードは確実に保管していただきますようお願いいたします。

③ Web名簿閲覧システムには主に以下のような機能があります。

- ✓ ご自身の登録情報の確認と変更（プロフィール確認・変更）
- ✓ 学生会会員の検索・閲覧（Web版氏名録）
学生会会員の情報のうち、開示可とされたものを検索・閲覧することができます。

④ プロフィール確認と変更



〈編集画面〉

- 左メニュー「プロフィール確認・変更」からご自身のご登録状況を確認できます。
- 住所、勤務先などの情報はご自身でご変更いただけますようお願いいたします。
- 登録情報を会員にどの程度開示して良いか、ご自分で設定してください。「開示」「非開示」の設定ができます。

⑤ Web版氏名録の閲覧

左メニュー「会員検索」より、卒業大学・卒業・修了年、氏名、住所、勤務先等を検索し、本人が開示を許可した情報を閲覧できます。



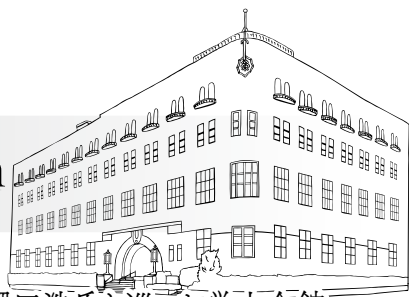
スマートフォンから
ご利用いただけます。



<https://member.gakushikai.or.jp/e-gakushikai/>

ユーザーID／パスワードが不明な方は、学生会事務局 (member@gakushikai.or.jp)
まで、お問い合わせください。

Discover Gakushikaikan



Discovery 14… 学士会館総支配人 澤田浩氏と巡った学士会館

これまでの学士会館と約5年後*に竣工予定の新しい学士会館、その両方を体験できる我々はとてもラッキーな世代だと言えます。今回は長く学士会館を支えてこられた澤田浩学士会館総支配人と一緒に学士会館を巡りながら、彼の心に残るエピソードをお伺いしました。読者の皆さまは学士会館でのどのような思い出が心に残っているでしょうか。澤田氏と巡った館内の様々な場所の写真が読者の皆さまの学士会館での思い出が蘇る一助になると幸いです。

様々な表情を浮かべながら胸が熱くなるお話をしてくださった澤田氏。彼は学士会館を訪れるお客様、関わる業者の皆さま、そして、学士会館の従業員のことをとても大切に思い、また、澤田氏自身も学士会館員をはじめとして多くの方から愛される存在であることが容易に想像できました。そんな澤田氏から読者の皆さまへメッセージをいただきました。



『NU7』読者の皆様、こんにちは。既にご承知の通り学士会館は現在の姿での営業は12月29日をもって一旦終了致しました。

私は1992年から学士会館に勤務し、早33年が過ぎました。会館（旧館）は96年前の建築ですので3分の1程しか携わっておりません。皆様はもっと長い間、「Home」として会館に出入りされ、結婚式、祝賀会、仲間達との同窓会や同門会、家族会など多くの幸せな時間を過ごされたのではないのでしょうか。私共はそれらが皆様的心に残る思い出になるように精一杯お手伝いをさせていただきました。また、会員の皆様には会館で従事する私共に対し、紳士的に優しく接して頂き感謝の念に堪えません。

今回の再開発プロジェクトで約5年間*の休館になりますが、学士会館が次の100年に向けてのスタートですので、会員の皆様には「思い出を振り返る場所」「思い出を創る場所」として再開を楽しみにお待ちしております。幸い。（学士会館総支配人 澤田 浩）



新しい学士会館ではどんな素晴らしい体験が待っているのでしょうか。読者の皆さまと新しい学士会館でお会いできることを今から楽しみにしております。澤田氏が語ってくれたお話はまた別の機会にご紹介いたします。

学士会代議員 谷藤公貴（北大・看護・平23）



*事務局注：再開発期間は 2024 年 12 月現在の予定であり、今後、変更の可能性があります。





七大学生協 書籍ランキング BEST 5

期間：2024 年 11 月 1 日～2024 年 11 月 30 日

* 書名から出版社の書籍案内ページにリンクしております

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 象徴天皇の実像 「昭和天皇拝謁記」を読む	原武史	岩波書店
	2 香君 3 遥かな道	上橋菜穂子	文藝春秋
	3 大学改革 自律するドイツ、つまずく日本	竹中亨	中央公論新社
	4 すべての、白いものたちの	ハン・ガン(著)、斎藤真理子(訳)	河出書房新社
	5 ヤンキーと地元 解体屋、風俗経営者、ヤミ業者になった沖縄の若者たち	打越正行	筑摩書房
一般書	1 日本の自然風景ワンダーランド 地形・地質・植生の謎を解く	小泉武栄	ベレ出版
	2 まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書	阿部幸大	光文社
	3 世界遺産検定公式過去問題集 1・2 級 2024 年度版	世界遺産検定事務局(著・編集) NPO 法人世界遺産アカデミー(監修)	マイナビ出版
	4 人は愛するに足り、真心は信ずるに足る アフガンとの約束	中村哲(著)、澤地久枝(聞き手)	岩波書店
	5 幽玄とさびの美学 日本の美意識論再考	西村清和	勁草書房

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 リサーチ・クエスチョンとは何か？	佐藤郁哉	筑摩書房
	2 象徴天皇の実像 「昭和天皇拝謁記」を読む	原武史	岩波書店
	3 増補 アルコホリズムの社会学 アディクションと近代	野口裕二	筑摩書房
	4 死とは何か 宗教が挑んできた人生最後の謎	中村圭志	中央公論新社
	5 就職氷河期世代 データで読み解く所得・家族形成・格差	近藤絢子	中央公論新社
一般書	1 全問正解する TOEFL ITP® TEST 文法問題 580 問	木村哲也	語研
	2 新 HSK2 級 必ず☆でる単スピードマスター	李祿興(原著作)、楊達(日本語版監修)	Jリサーチ出版
	3 TOEIC® L&R テスト 文法問題 でる 1000 問	TEX 加藤	アスク出版
	4 完全攻略！TOEFL ITP® テスト リスニング	岩村圭南(監修・解説)	アルク
	5 情報分析力	小泉悠	祥伝社

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 デジタル脳クライシス AI 時代をどう生きるか	酒井邦嘉	朝日新聞出版
	2 論理的思考とは何か	渡邊雅子	岩波書店
	3 リサーチ・クエスチョンとは何か？	佐藤郁哉	筑摩書房
	4 すべての、白いものたちの	ハン・ガン(著)、斎藤真理子(訳)	河出書房新社
	5 歴史学はこう考える	松沢裕作	筑摩書房
一般書	1 まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書	阿部幸大	光文社
	2 地震学	井出哲	講談社
	3 平等についての小さな歴史	トマ・ピケティ(著)、広野和美(訳)	みすず書房
	4 東大政治学	東京大学法学部「現代と政治」委員会 (編)	東京大学出版会
	5 別れを告げない	ハン・ガン(著)、斎藤真理子(訳)	白水社

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 国家はなぜ衰退するのか 上 権力・繁栄・貧困の起源	ダロン・アセモグル、ジェイムズ・A・ロビンソン (著)、鬼澤忍 (訳)	早川書房
	2 物理学の誕生 山本義隆自選論集 I	山本義隆	筑摩書房
	3 すべての、白いものたちの	ハン・ガン (著)、斎藤真理子 (訳)	河出書房新社
	4 国家はなぜ衰退するのか 下 権力・繁栄・貧困の起源	ダロン・アセモグル、ジェイムズ・A・ロビンソン (著)、鬼澤忍 (訳)	早川書房
	5 基礎研究者 真理を探究する生き方	大隅良典、永田和宏	KADOKAWA
一般書	1 量子と情報	細谷暁夫	裳華房
	2 団代数論の基礎	中西知樹	東京大学出版会
	3 量子情報理論 情報から物理現象の理解まで	中田芳史	朝倉書店
	4 学習物理学入門	橋本幸士 (編)	朝倉書店
	5 大規模言語モデル入門Ⅱ 生成型 LLM の実装と評価	山田育矢 (監修・著)、鈴木正敏、西川荘介、藤井一貴、山田康輔、李凌寒 (著)	技術評論社

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 論理的思考とは何か	渡邊雅子	岩波書店
	2 リサーチ・クエスチョンとは何か?	佐藤郁哉	筑摩書房
	3 限界の国立大学 法人化 20 年、何が最高学府を劣化させるのか?	朝日新聞「国立大の悲鳴」取材班	朝日新聞出版
	4 大学改革 自律するドイツ、つまづく日本	竹中亨	中央公論新社
	5 政治的神学 主権論四章	カール・シュミット (著)、権左武志 (訳)	岩波書店
一般書	1 まったく新しいアカデミック・ライティングの教科書	阿部幸大	光文社
	2 学習物理学入門	橋本幸士 (編)	朝倉書店
	3 SL (2, R) の表現論	落合啓之	朝倉書店
	4 量子と情報	細谷暁夫	裳華房
	5 めくるめく数理の世界 情報幾何学・人工知能・神経回路網理論	甘利俊一	サイエンス社

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 論理的思考とは何か	渡邊雅子	岩波書店
	2 政治的神学 主権論四章	カール・シュミット (著)、権左武志 (訳)	岩波書店
	3 限界の国立大学 法人化 20 年、何が最高学府を劣化させるのか?	朝日新聞「国立大の悲鳴」取材班	朝日新聞出版
	4 象徴天皇の実像 「昭和天皇拝謁記」を読む	原史史	岩波書店
	5 物理学の誕生 山本義隆自選論集 I	山本義隆	筑摩書房
一般書	1 量子と情報	細谷暁夫	裳華房
	2 測度距離空間の幾何学への招待 高次元および無限次元空間へのアプローチ	塩谷隆	サイエンス社
	3 学習物理学入門	橋本幸士 (編)	朝倉書店
	4 量子情報理論 情報から物理現象の理解まで	中田芳史	朝倉書店
	5 統計力学の基礎 I	清水明	東京大学出版会

九州大学生協中央図書館店+校校舎店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 歴史学はこう考える	松沢裕作	筑摩書房
	2 六人の嘘つきな大学生	浅倉秋成	KADOKAWA
	3 傲慢と善良	辻村深月	朝日新聞出版
	4 限界の国立大学 法人化 20 年、何が最高学府を劣化させるのか?	朝日新聞「国立大の悲鳴」取材班	朝日新聞出版
	5 香君 2 西から来た少女	上橋菜穂子	文藝春秋
一般書	1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 11	ETS	国際ビジネスコミュニケーション協会
	3 SL (2, R) の表現論	落合啓之	朝倉書店
	4 TOEIC® L&R テスト 文法問題 出る 1000 問	TEX 加藤	アスク出版
	5 めくるめく数理の世界 情報幾何学・人工知能・神経回路網理論	甘利俊一	サイエンス社



先日、久しぶりに映画館で映画を見た。見たのは、自主制作映画で単館の公開から口コミで数百の映画館で上映されるようになった「侍タイムスリッパ」。久々にもう一度見たいと思った。主人公は、「長州藩士を討て」と家老から密命を受けた幕末の会津藩士。主人公と長州藩士が刃を交えた瞬間、落雷が轟き、主人公は現代の時代劇撮影所にタイムスリップ。コメディ風には展開するが、苺のショートケーキに「こんなに美味しいものを普通の人が食べる世の中になったのか」と号泣する場面や、徳川幕府が既に滅びその後の会津藩の顛末を知って呆然と涙する場面では胸が熱くなった。その後、剣の腕を生かして「切れ役」になった主人公は、落雷時に剣を交えた相手（30年前の時代劇撮影所にタイムスリップし有名俳優となっていた）と出会い、クライマックスの20分の二人の殺陣の場面へと続く。映画で真剣を使うという設定はやや強引だが、それでも引き込まれてしまうほど迫力は十分。

（編集委員：佐藤千恵子）

朝顔から知る環境適応力。2024年の猛暑では体温を超える日々が続いた。朝顔が一輪も花を咲かせなかった。朝顔は万葉の秋の七草の一つである。萩、尾花、葛花、撫子、女郎花、藤袴、朝顔。朝顔は古代の万葉の秋の涼しさが来るのを待ち開花時期を自らずらし、10月になって小さな花が咲きだし11月の第2週まで咲き続けた。見事に環境に適合したのだ。種を残すために。

さて2024年の入谷の朝顔市はどうだったのだろうか。例年通り7月に3日間開催され、さすが鬼子母神の朝顔のプロ、見事にこの猛暑の中でも朝顔市が開かれた。しかし「夏休みを取っていた店も多かったのです」と朝顔業者の女性は笑いながら応えてくれた。「入谷の朝顔市」は江戸時代に始まり嘉永から安政期に大ブームになって、明治に入って衰えたが、戦後に再開されてから中止は過去3回だけで、次回も必ず朝顔市を開催するそうだ。きっと日本の園芸技術を駆使して猛暑に対する研究が進んでいるか、あるいは気候変動と環境に適合して自ら変身を遂げた朝顔に敬意を表して日程を変更するのだろうか。

（編集委員：田村恵美子）

兵庫県知事選挙に興味深くみていました。候補が高校の1つ下の後輩だったということもありますが、選挙行動に与えるメディアの影響力、という点で非常に興味深いものだったと思います。民主主義としては情報の透明性・公平性が非常に大事で根幹を成すものだと思いますが、これまでのマスメディアのあり方が十分その役目を果たせていたとは思えない中で、メディアの多様化による影響が大きく出たのかなと感じました。一昔前の匿名掲示板の信憑性からは、ソーシャルメディアは情報の出し手受け手両方の質が随分向上したようにも感じまして、フェイクニュース拡散の脅威も当然ありつつ、多様な価値観が真つ当に議論・拡散される土壌として、興味深く思います。またソーシャルメディアの影響が選挙行動に繋がり、世の中を実際変革する力が示されたことに頼もしく期待出来る面もあると感じました。

（編集委員：吉積礼敏）

NU7 第57号

2025年 1月1日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL : 03-3292-5931

FAX : 03-3292-2779

HP : <https://www.gakushikai.or.jp/>



MAIL : koho@gakushikai.or.jp

製 作

大日本法令印刷株式会社

学士会主催動画チャンネル リニューアルしました！

このたび、みなさまにご愛顧いただいている会員サービスサイト「[学士会会員交流サロン『謝恩の情』](#)」の人気コンテンツ「[学士会主催動画チャンネル](#)」がリニューアルされました。デザインが一新されてわかりやすくなったほか、キーワード検索も可能になり、ぐっと便利になりました。

今後ますます「謝恩の情」をご愛顧いただければ幸いです。

コミュニティサイト
学士会会員交流サロン

謝恩の情

English 文字サイズ 小 中 大 ログイン

HOMEへ 交流サロンについて 会員サービス・『学士会会報』目次検索 Webマガジン・NU7+ お問い合わせ 会員ページ

ログイン

会員の方はこちら

ログイン

入会ご希望の方はこちら

入会申し込み

紹介編 学士会主催動画チャンネル

公開中の動画の紹介編（ショートムービー）をご覧ください。

全編をご覧になりたい方は、[こちら](#)（ログインが必要です。正会員・学生会員限定）。

動画の複製、転用、販売といった二次利用をすることを固く禁じます。

キーワード検索 詳細検索

キーワードを入れてください

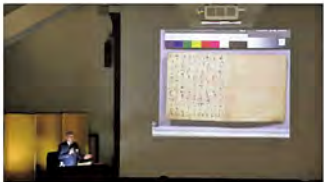
Check!!!

検索

紹介編 PICK UP 動画 ※全編を見るにはログインが必要です。



令和6年11月夕食会 (11月8日)
2型糖尿病の成因と治療の最新線



令和6年10月午宴会 (10月21日)
皇居三の丸尚蔵館—皇室が守り伝えた日本の美

学士会
公式サイト

最新情報をお届け 登録はこちら

メールマガジン

ページ上部に
検索機能が
登場しました！

新しくなった動画チャンネルはこちらから



コミュニティサイト 謝恩の情
学士会会員交流サロン



目次



脈々と、受け継がれる叡智。
GAKUSHIKAI
UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

学士会とは

学士会は旧帝大(北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大)の卒業生・学生・教員約4万人からなる総合同窓団体です。学士会の発端は、明治19(1886)年4月に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会でした。会の参加者のあいだに、今後もこのような親睦の会を続けたいという気運が高まり、同年7月、学士会が創立されました。130年以上の歴史を持つ学士会は、現在、七大戦特別協賛をはじめとした七大学への支援や七大学同窓団体との連携のほか、会員向けにさまざまなサービスを展開しています。

会員資格

七大学の卒業生
七大学の教職員
七大学の学生

※詳細は、[学士会公式サイト「情報公開」の定数](#)をご覧ください。
※学生の方は、[学生会員への登録](#)となります(会費無料)。

会費

入会金なし
年会費 4,000 円

※学士会事業年度は4月1日～翌3月31日。
※[新卒限定の会費優待制度](#)や会費一括納入の[終身会員制度](#)もあります。

主な会員サービス



『學士會会報』刊行

『學士會会報』では、七大学出身で各界を代表する方々の論考・寄稿文を掲載しています。明治20(1887)年の創刊から現在まで、会員に愛されている会報誌です。



講演会・イベント

広く関心を集める現代的な話題から学術的な話題まで、知的好奇心を刺激する講演会を定期的に開催。会員間の交流が進むイベントも実施しています。



企業提携サービス

美術館やスポーツクラブ、国内各所約100施設の宿泊、資格試験、引越し、家の新築・リフォームなど、幅広いライフイベントで利用できる会員優待をご用意しています。



学士会館

昭和3(1928)年に竣工した日本の代表的倶楽部建築です。再開発計画に伴い、現在、閉館(一時休館)中です。営業再開は2030年中を予定(2025年1月現在)。

学士会へのご入会は、公式サイトからお手続きください。お問い合わせもお気軽にどうぞ。

学士会 事務局

☎ 03(3292)5933

一般社団法人 学士会

メール

公式サイト

〒101-8459

member@gakushikai.or.jp

<https://www.gakushikai.or.jp/>

東京都千代田区神田錦町 3-28



目次